

<報道発表資料>

令和6年4月15日

舞台「赤いハートと蒼い月」が開幕！ ～関係者が知事を表敬訪問します～

視覚障害者である本県出身の青木陽子さんをモデルに、視覚障害がありながらも夢を叶えるため様々な困難を乗り越え、諦めず前向きに生きていく姿を描いた舞台劇「赤いハートと蒼い月」が開幕します。
開幕に当たり、関係者が知事を表敬訪問します。

● 表敬訪問の概要

- 1 日時 令和6年4月17日(水) 10時45分～10時55分
- 2 場所 知事室
- 3 出席者 瀬藤 幹 氏(エグゼクティブプロデューサー)
宇恵 飛馬 氏(プロデューサー)
青木 陽子 氏(本作品の主人公のモデル)
能條 愛未 氏(役者)
井田 國彦 氏(役者)

● 舞台劇の概要

視覚障害を持ちながらも単独で中国に渡り、日本語学校を設立した、青木陽子さんをモデルにした作品です。

- (1) 日程 令和6年5月17日(金)～令和6年5月19日(日)
- (2) 場所 富士見市民文化会館 キラリ☆ふじみ メインホール
(富士見市鶴馬1803-1)
- (3) 制作 株式会社ジャパンコーポレーション
- (4) 後援 埼玉県、富士見市、富士見市教育委員会
- (5) 問い合わせ

株式会社グループ風土舎

電話：03-6261-0066

インターネット <https://eplus.jp/sf/detail/4064720001>

● 本作品のモデル青木陽子さんについて

- ・埼玉県さいたま市（旧大宮市）出身。
- ・第3回塙保己一賞 大賞受賞。
- ・1994年に天津外国語学院視覚障害者日本語通信教育センター（現 天津市視覚障害者日本語訓練学校）を設立、中国の視覚障害者に日本語を教育して留学生を日本に送り出し、日本の鍼・灸・按摩マッサージや福祉を学ばせることで、中国国内の視覚障害者の能力開発・職域拡大できる視覚障害リーダーを育成。